

環境省における熱中症に関する取組について

1. 熱中症保健指導マニュアルの作成・配布(参考1)

- 環境省においては、平成 17 年 6 月より、熱中症保健指導マニュアルを作成し、毎年最新の知見を踏まえて更新している。作成したマニュアルは、関係省庁の協力を得て、全国の保健所等に配布し、環境省のホームページ(<http://www.env.go.jp/chemi/kenkou.html>)で公開してきたところ。なお、熱中症保健指導マニュアルの編集にあたっては、熱中症保健指導マニュアル編集委員会(別表)を設置し、議論している。
- 平成 19 年 6 月は、熱中症保健指導マニュアル 2007 を全国へ 5,000 部配布したところ。
- 熱中症保健指導マニュアル 2008 編集に向けて、作業を開始するところ。

2. 熱中症予防普及啓発ポスターの作成・配布(参考2)

- 平成 19 年 6 月に熱中症予防普及啓発ポスターを作成し、関係省庁の協力を得て、全国の学校や保健所等に配布し、環境省のホームページ(<http://www.env.go.jp/chemi/kenkou.html>)で公開。

3. 政府公報

- 熱中症の流行時期(例年 6 月～8 月頃)に、内閣府大臣官房政府広報室の共同利用媒体を利用して行われる政府公報を通じて熱中症予防を呼びかけ。

4. 熱中症予防サイトの公開(参考3)

- 平成 17 年度から熱中症予防サイトを公開し、WBGT(暑さ指数)の観測結果、予報値及び熱中症患者数を掲載している。熱中症の流行時期(例年 6 月～8 月頃)に、政府公報を通じて熱中症予防を呼びかけ。

5. 地球温暖化影響・適応研究委員会における検討(参考4)

- 日本に対する地球温暖化の影響に関する科学的知見を集約し、今後の効果的・効率的な適応策を実現するために必要となる研究のあり方等についての検討を平成 19 年 10 月から開始。平成 20 年 5 月頃とりまとめ予定。

熱中症保健指導マニュアル編集委員

- 有賀 徹 昭和大学医学部救急医学教室教授
- 井上 芳光 大阪国際大学人間科学部スポーツ行動学科教授
- 今村 聡 社団法人日本医師会常任理事
- 川原 貴 国立スポーツ科学センター統括研究部部長
- 櫻井 治彦 中央労働災害防止協会労働衛生調査分析センター所長
- 田中 正敏 福島学院大学福祉学部福祉心理学科教授
- 中井 誠一 京都女子大学家政学部食物栄養学科教授
- 日下 英司 厚生労働省健康局疾病対策課
- 堀江 正知 産業医科大学産業生態科学研究所教授
- 村山 貢司 財団法人気象業務支援センター専任主任技師

(○は編集委員長、敬称略・50音順)